

創刊号

2016

VOL.01

Contents [目次]

院長あいさつ	2P
開院式典	3P
施設紹介	4~5P
医師紹介	6P
リハビリテーションスケジュール	7P
医療連携室・HP紹介・アクセス	8P

四季
だより

ご
ん
だ
だ



院長 あいさつ

五反田リハビリテーションの開院にあたって

「4月に原宿リハビリテーション病院がオープンし、10月に、しかも距離的に近い五反田にも同じ回復期リハビリテーション病院をオープンさせる巨樹の会とは一体どのようなグループなんだろう」と興味をもたれた方も多いかと存じます。巨樹の会は、関東と九州を中心に20の病院と7つの看護師・リハビリ国家資格者養成校を運営するカマチグループの一員として、現在回復期リハビリテーション病院を中心に展開している法人です。

先行して開設した原宿リハビリテーション病院は順調に運営されており、これは東京に住んでおられる多くの方にとって、良質なリハビリテーション医療のニーズが高いことを示していると思います。そこで私たちは、グループとして13の回復期リハビリテーション病院を運営している実績をもとに、新たに東京城南地区に五反田リハビリテーション病院を開院することといたしました。

当院では、リハビリ指導医の資格を持つ医師や脳神経外科医、整形外科医、神経内科医、一般外科医など経験豊かな医師を中心に、経験があり優秀なスタッフとともにチーム医療に取

り組んでいます。そして、24時間365日の生活すべてにおいてリハビリテーションの概念を導入し実践するオールデイリハビリテーションを提供し、今まで以上の在宅復帰率の向上を目標としています。また、院長の私が認知症専門医であることから、認知症を合併していても、回復期リハビリテーション医療の要件をみだしていれば、入院することが可能です。退院後に在宅に戻られる際にも、かかりつけ医や介護事業者の皆様と協力して、フォローアップの外来リハビリテーションを提供しています。

当グループは東京にこれで5つの回復期リハビリテーション病院を運営することになり、ベッド総数は1169床に達しました。これで、今日は入院できなくとも明日になればどこかの病院で患者様が入院できるという体制となり、東京の回復期リハビリテーション医療のインフラを支えることとなります。

すでに開院して2ヶ月が過ぎようとしていますが、今のところ順調に患者様をお引き受けしております。今後も誠心誠意地域の皆様に信頼される病院にすべく職員一丸となって努力いたす所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



Profile

一般社団法人 巨樹の会
五反田リハビリテーション病院 院長

やまだ たつお
山田 達夫

神経内科認定医
昭和23年生まれ 山梨県出身
昭和49年：東京医科歯科大学医学部卒業
平成 9年：福岡大学医学部神経内科学教室 教授
平成23年：一般社団法人 巨樹の会 関東統括本部長に就任
平成26年：関東統括特別顧問に就任
平成27年：五反田リハビリテーション病院院長就任



開院式典

2015.9.18

平成27年9月18日に国会・都議会議員、医師会、連携先の医療・介護関係者の方々、地域の皆様の御臨席のもと、グループ病院の職員と併せて約1,000名の参加にて開院式典を開催いたしました。式典に先立ち、立正大学吹奏楽部によるマーチングバンド演奏で大いに盛り上がりました。冒頭に蒲池真澄会長からグループ病院の実績等の説明があり、御来賓からは心温まる御祝辞や当院への期待のお言葉を沢山いただきました。

当院はJR五反田駅から徒歩8分という都会の商業地域に位置する企業ビルを改修し、日本でも有数の回復期リハビリテーション病床数(232床)を有しております。患者様に喜んで御利用いただくためのホテルのような内装が特徴です。ゆったりした病室やデイルーム、リハビリテーション室は明るい色彩と各種機器を有し、屋上庭園では都会の展望と緑による癒し空間も御提供できます。

これから、患者様に御満足いただけるように、サービスの充実に努め、良質で安全な医療を提供して参ります。

ロビー



絵画やピアノがありホテルのロビーのような空間です。ピアノは自動演奏が可能です。ゆっくりおくつろぎ下さい。



屋上庭園



特別室

各フロアの特別室は高級感のある設備・内装と十分な広さを確保しました。



病室
(大部屋)

大部屋(4人室)もゆったりとした広さがあります。



リハビリテーション室



リハビリテーション室は明るく広々とした空間(PT室355㎡ OT室234㎡ ST室50㎡)となっています。患者様の身体機能の回復と日常生活動作能力の向上、患者様同士の交流も含め、自宅復帰・社会復帰の支援を行っています。トレーニング設備においてはデジタルミラーや免荷式トレッドミルといった最新機器を完備しています。

その他、最近話題となっているボルダリングも必要に応じて行うことができます。また、ADL室では入浴動作の練習や調理・洗濯などの家事動作も行える環境となっています。

患者様が在宅復帰に向けて、リハビリテーションに集中して頂けるよう日々取り組んでいます。



ダイニング

患者様のお食事はこちらでお召し上がりいただけます。御家族様との団らんにもご利用下さい。



大浴室

広くて綺麗な大浴場もリハビリ室と同フロア内に御用意しました。在宅復帰の為の入浴訓練が可能です。



ADL室

医師紹介



副院長
池崎 清信
(いげざき きよのぶ)

- 脳神経外科・脳卒中 専門医
- 昭和53年 群馬大学医学部卒
- 九州大学医学部脳神経外科講師
- UCLA客員教授
- 国際医療福祉大学大学院教授・福岡国際医療福祉学院長
- 蒲田リハビリテーション病院副院長

脳神経外科、リハビリテーション科で培った経験を生かして、患者様の安心・安全な生活への復帰を目指して、明るく楽しいリハビリテーションを提供します。退院時に「あなたが担当で良かった」「この病院を選んで良かった」と言って頂けるよう職員教育に努めます。



副院長
蒲池 健一
(かまち けんいち)

- 外科・消化器外科・救急科 専門医
- 平成18年 久留米大学医学部卒
- 池友会 福岡新水巻病院 外科医長
- 原宿リハビリテーション病院 副院長

職種を問わず全スタッフで患者様の自立度を改善するためにお手伝いいたします。カンファランスは毎日、回診と面談は定期的に行い、適切なリハビリテーションとケアを提供できるよう努めております。



副院長
石川 卓志
(いしかわ たかし)

- リハビリテーション科 指導医
- 昭和57年 防衛医科大学校卒
- 自衛隊中央病院 リハビリテーション科部長
- 自衛隊札幌病院副院長・熊本病院院長
- 陸上自衛隊衛生学校長

これまで自衛隊員とその家族に対する健康増進・疾病治療に携わって参りましたが、この度、五反田リハビリテーション病院で地域の皆様方のリハビリテーション医療に微力ながら精進する所存です。よろしくお願いたします。



医師
米満 勤
(よねみつ つとむ)

- 脳神経外科 専門医
- 昭和54年 東北大学医学部卒
- JR東京病院脳神経外科部長
- 総泉病院副院長

20数年の脳神経外科専門医と実家のある千葉での1年半の父親の介護の経験を回復期リハビリテーション医療に生かしてゆく所存です。



医師
佐藤 尚弘
(さとう なおひろ)

- 整形外科 専門医
- 平成元年 弘前大学医学部卒
- 順天堂大学附属順天堂医院助手
- 越谷市立病院医長
- 厚生中央病院整形外科医長

これまで専念してきた救急医療や手術後の患者さまがリハビリテーションを経て安全に在宅復帰されるよう一所懸命お手伝いをさせていただきます。何卒宜しくお願い申し上げます。



医師
山田 聖之
(やまだ まさゆき)

- 整形外科
- 平成21年 島根大学医学部卒
- 池友会 福岡和白病院
- 原宿リハビリテーション病院

皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。宜しくお願い申し上げます。

24 hour Support

24時間リハビリ

当院では入院患者様に対して日中の個別訓練だけでなく、必要に応じて早朝や夕方にも更衣・排泄動作等の日常生活に即した関わりを行っています。その他、病棟では在宅生活を目指すにあたって寝たきり予防や体力づくりを目的とした体操やレクリエーションを毎日実施しています。個別訓練だけでなく一日を通して活動的に過ごせるよう支援させて頂いています。

リハビリスタッフが365日毎日途切れることなく個別訓練を行います。「できるADL」ではなく「しているADL」にアプローチしていきます。

個別訓練に加え、趣味活動や体操など集団訓練を病棟スタッフと協力して行い、起きて生活する習慣をつけていただきます。それにより、帰宅後もベッドから離れて生活することができます。

※ADLとは？
日常生活動作の中で、食事や排泄、整容、移動、入浴などの基本的な動作を差します。

離床活動

運動

社会交流

レクリエーションなどの患者様・家族同士の交流を図り、退院後に続く仲間作りを支援していきます。

理学療法士(PT)とは

理学療法では、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの基本的な動作の回復を目的とした訓練を行います。その他電気をを用いた治療やマシン機器を利用して体力面の強化を図り社会復帰への支援を行います。



作業療法士(OT)とは

作業療法では、更衣や入浴などご自宅での生活を想定した日常生活訓練を中心にを行います。また、家事動作や職場復帰のために必要な訓練および園芸や書道などの趣味活動も行います。



言語聴覚士(ST)とは

言語聴覚療法では、話す・聴くといったコミュニケーションや高次脳機能障害がある方への支援を行います。また、食事を安全に行える為の方法や対処法、食事形態の調整といった支援も行います。



レクリエーションとは

入院中の生活では日中の活動量が低下してしまいます。それを防ぐため、体操を行ったり、様々な物品を使いレクリエーションを行っています。また患者様と一緒にカレンダー作り、折り紙などを作っていたりしていきます。



患者様の1日スケジュール(例)



看護部紹介

寝たきり「ゼロ」在宅復帰を目標にリハビリテーション科と一体になり、「生活リハビリ」を看護の立場で行っています。

患者様、ご家族と話し合いながら、必要な日常生活動作の獲得に向けて心身の状態を最良に整えるための看護を行っています。



医療連携室

私たちは、患者様に安心して入院し、満足して退院していただけるよう、常に丁寧な対応を心がけています。

医療連携室とは…

スタッフ構成：看護師2名、MSW7名、事務1名

医療連携室は地域の医療機関との連携を深め、患者様の入退院がスムーズに行えるよう日々努力しています。

他医療機関からの患者様のご紹介への対応はもちろんのこと、患者様・ご家族と共に退院先と一緒に考えます。

在宅医療・福祉サービス提供事業者や、病院・福祉施設への連携をスムーズに図ります。

入院生活・退院についてのご相談

入院中のお困りのこと、今後の在宅生活や転院についてのご質問がある方は、各病棟にソーシャルワーカーを配置しておりますので、スタッフステーションで、お声かけください。医療保険制度や介護保険制度、障がい者福祉制度など各種制度についても聞いていただければと思います。

どんな些細な事でも構いません。お気軽にお声かけください。

医療相談窓口(1階受付)

医療連携室の受付時間
9:00~16:30(月~土曜日)

担当

藤、小林、高村、荒木、加藤、杉山、三上、丸山、宮崎

☎ 03-3779-8826(直通)



ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

グループ病院ホームページにもリンクできます。

五反田リハビリテーション病院

検索

<http://www.gotanda-reha.com/>



四季だより
ごたんだ

創刊号
2016
VOL.01

平成28年1月

一般社団法人巨樹の会
五反田リハビリテーション病院
広報委員会

〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目8-20
TEL 03-3779-8820 / FAX 03-3779-8823



- 五反田駅 (JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線) 徒歩8分
- 大崎広小路駅 (東急池上線) 徒歩3分
- 大崎駅 (JR山手線、埼京線、りんかい線) 徒歩12分